

月刊化通巻43号
平成21年度8号
2009年11月1日
住み良い町づくりへ
ご意見・情報*をお寄せください

元気！緑 & 芥見東 自治会だより

http://www.gifulocal.com/akutamihigashi/

発行
岐阜市 芥見東自治会連合会
芥見東まちづくり協議会
発行人:多田 喜代則
編集:自治会だより編集部

体験型講習会「今日から変える生活習慣」は11月1日(日)10時から東小体育館で開かれます。☆当連合会のHPが東小PTA会長の小木曾さんのご尽力で開設↓アドレスは題字下に

健康ウォーキング大会 千年の歴史に触れよう

—芥見東青少年育成市民会議 体育振興会

1千有余年の歴史と文化を誇る我がふるさと大洞を、道中、焼きいもや豚汁も楽しみながらゆっく・のんびり散策しませんか。両団体で健康ウォーキング大会を催します(後援:自治会連合会、協賛:日赤奉仕団・東公民館)。老いも若きもぜひご参加ください。

集合:15日(日)午前8:30までに東小へ(掃着2時)

持ち物:お弁当・マイ箸・飲料・タオル・敷物

☆コースは、車椅子・手押し車でも参加できます。

交通事故を防ごう



東公民館で=五十川ヘルパー協会会長撮影

9月30日、東小6年生代表2名が岐阜中警察署長から「一日警察署長」を委嘱され、みどりっこバスに乗って、高齢者の交通安全指導を行いました。

席上、みどりっこヘルパーさんが高齢者交通安全指導のお手伝いをする覚書も取り交わされました。



地元への熱き想い

議員は燃える(2) 広域連合で元気な町を

—桜台在任岐阜市会議員・服部 勝弘さん

岐阜市の東部地域は8地区で、17,000世帯、人口53,000人を抱えている。ところが、中心市街地から離れているために、通勤、通学などに不便で、さらに急速な少子高齢化が進んでおり、発展が阻害されている。

そこで、東部地域の自然、歴史、伝統文化などの特長を生かし、各務原市、関市など周辺都市を含めた広域連合の町づくりを提言する。すなわち、県都岐阜市を二極分散して地域間競争を高め、岐阜市を活性化して、明るく住み良い町づくりを目指す。

その方策として、東部地域に県と市の行政機関の一部を配置し、自然を生かしたレジャー農園を広め、三輪のファミリーパークをスポーツ・レジャーランドとして整備する。一方、道の駅、バイオ・ハイテク企業、社会福祉、病院、大学、レジャー、ショッピング施設などを誘致して雇用と教育の場を確保し、産業基盤を確立して若者が定住できる住環境を整える。

また、神社仏閣、史跡、名所などの文化財をコミバスも利用して巡る自然・歴史散策コースを設け、老人、子ども、障がい者などに優しい福祉・環境を重視した町をつくり、生活圏を拡大し、健康寿命を伸ばす。 □■

読書三昧 秋の夜長は本と遊ぶ

—北山支部・山崎 文幹さん

夜が長いのは冬至の頃であるが、夏の短夜のあとなのでこのごろの夜はめっきり長く感じる。

そこで趣味の読書をたのしむ時間もふえたのであるが、70歳をすぎると視力も弱り、集中力も落ちてきたかなと思うことしきりである。

最近市の広報などで岐阜出身の作家や岐阜が舞台になった作品が紹介されているのを見て、昔読んだ古い本をさがし出して読むこともある。

川端康成の短編などは一晩でたのしめるが、森田草平や小島信夫になるとそうもいかない。ようやく読み終えてみると若い時とはちがったものを感じておもしろく思う。

今の時代、本はどこにでもゴロゴロしているし、新刊も書店にいけばすぐに手に入る。時間の贅沢ができるシニアにとってはありがたい世の中である。



長良川絵筆書から

みどりっこバス 無料日は地域の紅葉観賞で

—コミバス運営協議会事務局長・山田 正行

みんなのバス、みどりっこバスも1歳と5ヶ月になりました。皆さんに愛され、親しまれ、育てられ、また、皆さんのコミュニケーションの場として…。

よちよち歩きしていたバスも来年4月には、本格運行になり(なる予定)、人間に例えれば成人します。成人になったバスを一人前にするには、皆さん一人ひとりの温かい見守りと、厳しいご指導が一番です。

地元の事業主さんも協力いただいています。生協さんが、バスに乗るとレジで回数券がもらえる売出しをされたり、山本歯科さんからも寄付をいただきました。

こんなこといいな、あんなこといいな、のご意見でみどりっこバスを育ててください。たとえば行事の写真を車内に掲示しては、というお声も。ひょいと上の方を見ると、「あっ!あの時の…」。お楽しみに。

《9月度の利用者数と運賃収入の実績》

1日平均利用者数	実績:166.3人	目標:170人
1ヶ月運賃収入	実績:42.7万円	目標:38万円

*「こうしては？」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

配布

大洞	4-81
東山	3-55
北山	38-363
コモン北	6-87
桜台	23-333
桜市	41-313
柏台	31-333
柏市	26-219
桐丘	23-199
桐市	6-44
紅葉	21-268
紅市	16-139
桜2P	1-27
計	239/2461

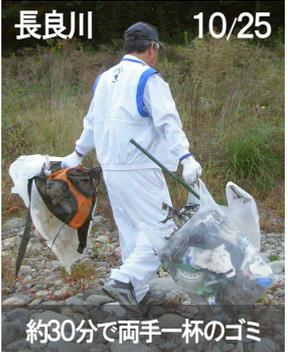
地域の美化① ポイ棄てする心理は？

—桐が丘支部・ISさん

昨今は、ジョギングを楽しむ方を大変多く見受けま
す。私たち夫婦も時々、出かけることがあります。心
身ともに爽快感を得られます。

ただ、歩いていて気になることは、ゴミや空き缶、ペ
ットボトルのポイ棄てが余りに多いということです。どう
かするとレジ袋に入れられたゴミも棄てられています。

ひとつのポイ棄てが、次のポイ棄てを生みます。



長良川 10/25 先日、長良川での一斉清掃
に約30分で両手一杯のゴミ

先日、長良川での一斉清掃
に参加した折も同様に、ゴミの
詰まったリュックまでが河川敷
に漂着していました=写真。

一方、桜台の法面を清掃し、
見通しが良くなって安全面にも
たいへん寄与されているボラン
ティアや小学校西通学路の坂
道を掃除していただいている方には、頭が下がります。

きれいな所にゴミは棄てにくいものです。

皆さん一人ひとりの心掛けが、この大洞団地を美しく
住みよいところにするものと思います。 □■

地域の美化② 続けられるか?草刈り作業

—柏台支部長 北川 恒雄さん

毎年9月、柏台自治会では法面の草刈りを行います。
心配されていた雨も上がり、足元が危ない中、地域の
結束も固く、朝8時から約1時間作業を行いました。

随時活動されている「柏台くさかりクラブ」のボラン
ティアの皆さんのおかげで、例年よりは繁みも少なく、
「助かったなあ」と独り言。しかし、実情は、住民の高齡
化で体力が衰え、何らかの持病のある人も多く、45度
に近い斜面での作業は危険との隣り合わせ。

当日、「けが人が出ないか」「気分が悪くなった人は
いないか」が気がかりで、本来の目的である「住民の
ふれあい」を感じるゆとりはない。

汗の結晶である、すっきりした法面を見渡せば心も
和むが、いつまでこの作業が「事故なく続けられるか」
フツとため息が出た一日でした。 □■

市民運動会から-10月11日



三角巾リレー



芥見東 市民運動会



大声競争



水防団デモ



消防団デモ

連合会長のここ一番 インフルエンザと里山と

—芥見東自治会連合会長 多田 喜代則

市民運動会も皆さまのおかげで元気一杯に終え、
行事は一段落しましたが、以下のお願ひがあります。

1. インフルエンザの拡大感染防止に努めましょう

①まず、かからないようにする

- ・人混みを避ける
- ・手洗い・うがいをしっかり
- ・睡眠を十分にとる
- ・栄養に気を配る
- ・室温・湿度を適切に保つ

②広まらないようにする

- ・咳エチケットを守る(ハンカチなどで口鼻押さえる)
- ・せき、くしゃみ続けば外出時、マスクを⇒外出避ける

2. 大洞の里山保全作業に参加してください

どなたでも歓迎です。

□11月12日(木)午前10時、岐協苑東南の蓮田へ
軽作業ですが、軍手・長靴姿がよろしいかと。 □■

地域を守る 消防団から住民の皆さまへ

—岐阜中消防団芥見分団団長 篠田 雄治さん

平素は、私どもの消防活動に対し、格別のご理解、
ご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、耐震強度不足で使用禁止となっていた芥見分
団本部の建物は、この春、芥見1丁目に新たに建て
直され、分団は移りました。これを機に、自らの地域は
自ら守るという志を新たにし、地域防災の要として、住
民の皆さまの財産、生命を守り、献身的に活動を進め
ていこうと団員一同再確認しているところです。

来年1月17日、明德小学校で行われる出初式では、
芥見分団は「はしご乗り」をおこないます。皆さま、観
覧してご声援いただけますと大変うれしく思います。

消防団員を募集しています。入団していただける方
は、自治会長又は消防団員までご連絡ください。 □■

受賞ニュース

・10月13日、芥見東青色回転灯防犯パトロール隊
が地域の防犯活動に「積極的に」携わったとして、
知事および県警本部長より表彰されました。

・10月18日、住民自治推進大会で、芥見東小学
校、藍川東中学校および芥見東ふるさと良し隊
が、「まちづくりに主体的に取り組んでいる個人・
団体に贈られる」市民参画賞を受けました。